

「さて、聖霊に満ちたイエスは、ヨルダンから帰られた。そして御霊に導かれて荒野におり、40日間、悪魔の試みに会われた。その間何も食わず、その時が終わると、空腹を覚えられた。」

ルカ 4 : 1、2 九州の大雨洪水の被害が大きくて、被害者の報告を聞くと胸が痛く祈らずにいられません。世の終わりの兆候は、にせキリスト、戦争、地震、飢饉、洪水・・・(マタイ 24 : 3～ダニエル 9 : 26) 黙示録が書かれた“パトモス島”にチームが派遣されます。終末に起こる事柄を聖書を通して学び、祈るべきこと、備えるべきことを教えられ、深い神様との交わりが出来ますように！

イエス様は 30 歳になられて公生涯に入られました。バプテスマのヨハネから、ヨルダン川で洗礼をお受けになられ、「あなたは、わたしの愛する子、私はあなたを喜ぶ。」と、天から声かけられ、その後荒野で悪魔の試みをお受けになりました。

イエス様がいよいよお働きをなさる前に悪魔が来て試みを与えたのです。素晴らしい神のみわざが現れる前は必ずといっていいほどサタンは働きます。霊的な物は 3 つあり 3 位 1 体の神=父・子(キリスト)・聖霊が中心です。それと人と天使です。天使は神に仕えるガブリエルやミカエルなどの天使と、神に敵対し墮落した墮天使があり、その頭“ルシュファア”をサタン、部下を悪霊といいます。(総称してサタンと言う場合もあります) この地上は天国とは違い、悪霊サタンの働きは、日常茶飯事にあるのです。

ですからエペソ 6 章にはサタンに対して一人一人が霊の戦いをしなさいと言われてます。腰には真理の帯、胸には正義の胸当て・足には平和の福音の備え・信仰の大楯・救いのかぶと・御霊の剣である神のことば・御霊による祈り これらは神の武具です。サタンの最大の目的は、私たちがどんなに愛されているのかを疑わせ、神のことばに対して疑いを持たせるのです。ですから信仰を失ったり、祈りをやめたり、神をのろったりします。気をつけてゆきましょう。ヨブ記にはサタンの働きを許した時に、どんなことが起こるかが記されています。イエス様が荒野で悪魔の試みに会われたときのように、「神のことばにはこう書いてある！」とサタンを退けて、なおなお神の言葉を信じ感謝しつつ祈ってゆきましょう！「主に信頼する者は、失望させられることがない。」ローマ 10 : 11 「～神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています。」

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師: イエス・キリスト

ノア勝裕 & 和子



Siloam

2017 年 7 月 9 日 No.953

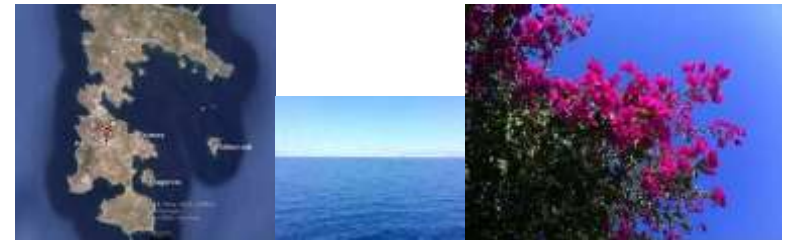
(シロアム: 遣わされた者 ヨハネ 9 : 7)

新年度の御言葉 「それと同じように、信仰も、

もし行いがなかったなら、それだけでは、死んだものです。」ヤコブ 2 : 17

♪ God is working <for my good ,> ×2

God is working for my good, Yes , You really are!!



パトモス島

紺碧の地中海

ブーゲンビリア

主の十字架クリスチャンセンター The Lord's Cross Christian Center

<http://tlccfrh.astone-blog.jp/>